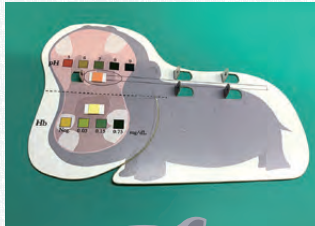
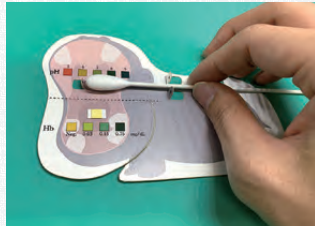




おくちでちえっく! 簡易マニュアル

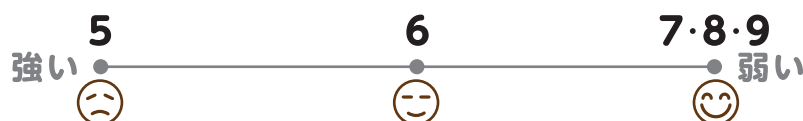
Step 試験台紙の★マークの爪(5カ所)を立てます。 1 	Step 十分量の唾液をしみ込ませた綿棒を、試験台紙の綿棒枠に沿って乗せます。 2 	Step 試験台紙の点線に沿ってカバの口を閉じ、裏の指マークの位置で数回押し込み、試験紙に十分な唾液をしみ込ませます。 3 	Step カバの口を開いて綿棒を外し、30～60秒の間に、試験紙の色調を標準色調表と比較して判定します。 4 
---	--	---	---

CELLSPECT セルスペクト株式会社

〒020-0857
岩手県盛岡市北飯岡2丁目4-23

お口の健康チェック

pH
酸性度



通常、口の中は中性に保たれていますが、食後は酸性に傾きやすくなります。口の中の酸性度が高いと、むし歯を発症しやすくなると言われています。

Hb
ヘモグロビン



唾液中のヘモグロビンの量は、歯ぐきの炎症(腫れや出血)の程度を表します。歯周病が進むと歯ぐきから出血し、唾液の中のヘモグロビンの量が増加します。

おくちでちえっく！

【一般的な注意】

- (1) 本製品は研究用キットです。診断、治療目的には使用しないでください。
- (2) この取扱説明書に記載された使用方法に従って使用してください。記載された使用方法および使用目的以外での使用については、測定値の信頼性を保証いたしかねます。

【形状・構造など(キットの構成)】

- (1) 試験紙台紙
- (2) 唾液採取用綿棒
- (3) 取扱説明書

【必要な器具・機材など】

- (1) ストップウォッチまたは秒針の付いている時計

【使用目的】

唾液中のヘモグロビン濃度およびpHの測定

【測定原理】

測定項目	測定原理
ヘモグロビン	ヘモグロビン(Hb)のペルオキシダーゼ様作用
pH	pH指示薬法

【反応に関わる成分】

測定項目	成分(※各試験紙1 cm2辺り)
ヘモグロビン	Tetramethylbenzidine 31μg Cumene hydroperoxide 315μg
pH	Methyl red 3μg Bromothymol blue 10μg

【操作上の注意】

- (1) 検体はなるべく新鮮なものを使用して下さい。
- (2) 試験直前の食事のpHが、結果に影響を及ぼす場合があります。
- (3) アスコルビン酸を大量に摂取した際には、ヘモグロビンが偽陰性となる場合があります。

【測定(操作)法】

- (1) 検体の調製方法
そのまま使用する
- (2) 必要な器具・機材・試料など
ストップウォッチまたは秒針の付いている時計
- (3) 測定(操作)法
 - ① 必要な器具が全て揃っているか確認する。
 - ・試験紙台紙(アルミ袋入り)
 - ・唾液採取用綿棒
 - ・ストップウォッチまたは秒針の付いている時計
 - ② 試験紙台紙の★マークの爪(5カ所)を立てる。
 - ③ 唾液採取用綿棒を口にくわえ、十分に唾液を含ませる。
 - ④ 試験紙台紙の爪のガイドの間にある、綿棒のイラストに合わせて、唾液を含ませた綿棒を置く。
 - ⑤ 試験紙台紙の点線に沿ってカバの口を閉じる。
 - ⑥ 試験紙台紙の裏側の指マークの位置を抑え、数回押し込み、試験紙に十分量の唾液を染み込ませる。
 - ⑦ カバの口を開いて綿棒を外す。
 - ⑧ 「⑥」の唾液の含浸から30～60秒の間に、試験紙の色調を、試験紙の上下にある標準色調表と比較して判定する。

※測定にあたっての注意

- ① 食事等の影響で着色した唾液では、試験紙が異常定植して判定に影響を及ぼすことがあるので注意すること。

- ② 試験結果の判定は明るい場所(例えば昼光色の蛍光灯下)で行うこと。ただし、直射日光、窓越しの日光や強い反射光等紫外線の強いところは避けること。
- ③ 呈色ムラを生じない様に、試験紙部分は唾液に完全に含浸すること。
- ④ 試験紙部分への唾液の含浸は、長時間接触させていると試薬が溶出するので、浸す時間を守ること。
- ⑤ 判定に影響を及ぼすので、余剰の唾液は拭き取ること。
- ⑥ 試験紙部分の周辺部の呈色は判定に使用しないこと。
- ⑦ 検査室内で揮発性物質(酸、アルカリ、有機溶剤)を取り扱ったり、また、石油ストーブなどの暖房器具を使用していると、判定に影響を及ぼす場合があるので注意すること。

【測定結果の判定法】

測定項目	判定の解釈				
ヘモグロビン(mg/dL)	Neg.	0.03	0.15	0.75	
pH	5	6	7	8	9

【使用上または取り扱い上の注意】

- (1) 取り扱い上の注意
 - ① 試験紙部分に手指が触れないよう注意してください。
 - ② 検体(唾液をしみ込ませた綿棒)が人体に直接触れないように、十分注意して取り扱ってください。
 - ③ 検体(唾液をしみ込ませた綿棒)を試験紙に接触させたあとで再度口にくわえることは避けてください。
 - ④ 測定終了後にはよく手を洗ってください。
- (2) 使用上の注意
 - ① 本品は貯蔵方法に従って貯蔵して下さい。
 - ② 試薬の保存中または反応中に強い光を当てないでください。
 - ③ 飲食後30分以内の唾液採取は避けてください。
- (3) 廃棄上の注意
使用後のキットは、可燃物として廃棄してください。

【貯蔵方法・有効期間】

- (1) 貯蔵方法:室温保存(4～30℃)
- (2) 有効期間:6ヶ月

【包装単位】

製品名:おくちでちえっく！
(商品コード:ORA3-EYE-001)

内容量:1枚 /1袋

【主要文献】

- (1) 金井正光、臨床検査法提要、第34版633(2015)
- (2) 花田信弘、唾液検査標準化に関する研究、8020推進財団 指定研究事業報告書

【問い合わせ先】

セルスペクト株式会社 相談窓口
〒020-0857岩手県盛岡市北飯岡2丁目4-23 TEL: 019-681-2099

【製造販売業者の名称および住所】

セルスペクト株式会社
〒020-0857岩手県盛岡市北飯岡2丁目4-23